

前立腺癌患者における予後予測因子の検討に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2023年6月16日)～2025年3月31日

〔研究課題〕

前立腺癌患者における予後予測因子の検討

〔研究目的〕

前立腺癌に対する手術療法、放射線治療、抗がん剤治療、ホルモン療法などにおいて、血清テストステロン値、PSA値、並びに、他の血液中の検査結果の推移を測定することで、どのような患者様にどのような治療方法が適しているかを検討する目的で行います。

〔研究意義〕

前立腺癌の患者様にどのような治療法が適しているかを選択する際、その指標となる検査項目の特定を目指します。

〔対象・研究方法〕

1996年1月より2019年12月までに得られた前立腺癌の患者様データを対象といたします。外来受診時に採取した、血液検査(血算、生化学、腫瘍マーカーなど)、尿検査の結果を用いて解析いたしますので、本研究のために追加の採血、採尿検査を行うことはございません。

〔研究機関名〕

＜主幹機関及び研究代表者＞

千葉大学医学部附属病院泌尿器科	坂本信一	(准教授)
-----------------	------	-------

＜共同研究機関及び研究責任者＞

国保旭中央病院泌尿器科	黒住顕	(医長)
君津中央病院泌尿器科	仲村和芳	(部長)
済生会宇都宮病院	戸邊豊総	(部長)
JCHO 東京新宿メディカルセンター泌尿器科	赤倉功一郎	(部長)
千葉県済生会習志野病院泌尿器科	藤村正亮	(医長)
千葉県がんセンター泌尿器科	小丸淳	(前立腺センター部長)
帝京大学ちば総合医療センター	納谷幸男	(教授)
日本赤十字深谷赤十字病院泌尿器科	千葉量人	(部長)
船橋市立医療センター泌尿器科	武井亮憲	(医長)
横浜労災病院	永田真樹	(部長)

〔個人情報の取り扱い〕

本研究で得られた個人情報は、外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データの解析・保管は千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学教室の研究室で行われ、データは個人を特定できないように暗号化し扱い、研究代表者が厳重に保管・管理いたします。

[その他]

利益相反:本研究に関連する企業や団体からの資金援助は受けておらず、利益関係ありません。

侵襲的な行為・起こりうる健康被害:

既存データを用いての解析となるため、新たに試料を採取する必要はなく、患者様に侵襲的な行為は行いません。また、起こりうる健康被害もありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:氏名 納谷 幸男 職名 教授
研究分担者:氏名 加藤 洋人 職名 助手
所属: 帝京大学ちば総合医療センター 泌尿器科
住所: TEL: 0436-62-1211 (代表) [内線 5071]